

あとがき

2001 年度表現論シンポジウムは、高知市浦戸城山 830-25 の国民宿舎桂浜荘において 11 月 12 日から 11 月 15 日にかけて行われました。

シンポジウム開催にかかる費用のうち旅費の一部、会場費、講演集は、以下より援助を受けました。

・「表現論及び不変式論に基づく特殊函数の研究」梅田 亨 基盤研究 (B) 課題番号 11440043

・「群上の調和解析から見たウェイト理論－表現論と実解析の融合」河添 健 基盤研究 (C) 課題番号 13640190

・「ルート系に付随した特殊関数の研究」示野信一 奨励研究 (A) 課題番号 12740097

・「リー代数と量子群の代数解析的研究」谷崎俊之 萌芽的研究 課題番号 12874005

・「巾零軌道の幾何と調和解析」西山 享 基盤研究 (B)(2) 課題番号 13440046

・「テンソル圏に対する新しい双対定理と位相的場の量子論の同値性」林 孝宏 基盤研究 (C) 課題番号 10640019

・「跡公式に視点を置いた双対性－“無限和＝無限積”型等式と表現論の応用研究」若山正人 基盤研究 (B)(2) 課題番号 11440010

講演集の製本に関しては若山正人氏に全面的にお世話になりました。

概説講演については谷崎俊之氏及び有木進氏が快くお引き受け下さいました。

田川裕之氏には、Internet の申し込みフォームについてご協力いただきました。上記の各氏ならびに、シンポジウムの運営を手伝っていただいた広島大学の方々などお世話になった方々にこの場を借りて感謝の意を捧げたいと思います。

2001 年度表現論シンポジウム世話人 刈山和俊